

2023年6月14日



各位

会社名 株式会社ザッパラス  
代表者名 代表取締役社長 川嶋 真理  
(コード番号 3770 スタンダード)  
問合せ先 取締役 小林 真人  
TEL 03-5656-2758 (代表)

### 連結業績及び個別業績の前年実績値との差異並びに特別損失の計上に関するお知らせ

2023年4月期の連結業績及び個別業績の前年実績値との差異につきまして、お知らせいたします。また、特別損失を下記の通り計上いたしましたので合わせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年4月期 連結業績と前年実績値の差異 (2022年5月1日～2023年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2022年4月期)	百万円 4,804	百万円 72	百万円 212	百万円 △8	円 銭 △0.65
当期実績 (B)	4,375	△362	△341	△469	△36.86
増減額 (B-A)	△429	△434	△553	△461	△36.21
増減率 (%)	△8.9	-	-	-	-
(ご参考) 当期業績予想 (C) (2022年10月21日公表)	4,520	△360	-	-	-
増減額 (B-C)	△145	△2	-	-	-
増減率 (%)	△3.2	△0.6	-	-	-

#### (差異の理由)

2023年4月期につきましては、期初より、占いをテーマとした地上波テレビ番組の制作協力をはじめ、潜在ユーザー層の開拓を目的とした各種プロモーションに積極的な投資を行い、広告宣伝費が増加した結果、営業損失となりました。

また、第4四半期において、各種取り組みの進捗状況や収益性など多面的な観点から検討を行い、事業の再構築を実施し、特別損失を計上いたしました。

このような結果、前期実績との差異が拡大いたしました。詳細につきましては、本日公表の「2023年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

2. 2023年4月期 個別業績と前年実績値の差異（2022年5月1日～2023年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（A）	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2022年4月期	1,176	△153	△47	△24	△1.95
当期実績（B）					
2023年4月期	1,004	△241	△227	△227	△17.91
増減額（B-A）	△172	△88	△180	△203	△15.96
増減率（%）	△14.6	-	-	-	-

（差異の理由）

地上波テレビ番組の制作協力をはじめ、各種のプロモーション等の投資を行い、利益面において前期実績との差異が拡大いたしました。

3. 特別損失の計上について

将来的に発展性が乏しいと判断した複数のサービスの廃止や希望退職の実施などを行った結果、事業整理損 133 百万円を特別損失に計上いたしました。

以 上